



## ハムスターやモルモット、コウモリはなぜ<sup>やこうせい</sup>夜行性なの

### ハムスターやモルモットは、<sup>ひるま てき め</sup>昼間は敵の目からのがれるため

<sup>よわ どうぶつ</sup>弱い動物は、<sup>おそろしい てき</sup>おそろしい敵からのがれるために、<sup>にげあし</sup>にげ足がはやい、<sup>めだ</sup>目立たなくする、<sup>よるかつどう</sup>夜活動するなど、<sup>なん ぼうぼう み まも</sup>何らかの方法で身を守ります。ハムスターやモルモットは、<sup>よるかつどう</sup>夜活動することで身を守ってきた<sup>まも どうぶつ</sup>動物です。ハムスターは<sup>しぜん</sup>自然のなかでは<sup>ちちゅう あな</sup>地中に穴をほってすんでおり、<sup>ひるま</sup>昼間は<sup>すあな</sup>この巣穴に<sup>ひそみ</sup>ひそみワシやタカなどの、<sup>おそろしい てき め</sup>おそろしい敵の目をのがれています。

### コウモリは、<sup>よるかつどう</sup>夜活動する<sup>ちゅう</sup>こん虫をとらえるため

コウモリが<sup>よるかつどう</sup>夜活動するのは、<sup>しんか</sup>コウモリが進化したとき、<sup>ひるま</sup>昼間の世界が<sup>せかい とり</sup>鳥によってしめられていたために、<sup>よる こうどう</sup>夜に行動するようになったと思われます。コウモリは、<sup>よると</sup>夜飛ぶガをおもなえさにしています。<sup>くら そら もの と</sup>まっ暗な空を物にぶつからずに飛び、<sup>み</sup>ガを見つけてとらえます。また、<sup>ひと</sup>人の<sup>みみ き</sup>耳には<sup>き</sup>聞こえない<sup>ちょうおんば</sup>超音波を出して、<sup>かえ おと</sup>そのはね返る音で、<sup>なに</sup>まわりに何があるのかがわかりま

す。  
<sup>くだもの た</sup>果物を食べるコウモリは、<sup>ひ</sup>まだ日のある夕方に<sup>ゆうがた</sup>活動しています。<sup>かつどう</sup>（監修・今泉 忠明）

